



第51回おけと夏まつり・第42回人間ばん馬大会が6月23日（土）、24日（日）に開催されました。その模様をフォトレポートでお届けします。

# 人間ばん馬

6月24日、薄曇りの空の下、第42回人間ばん馬大会が開催されました。天気にも恵まれ、ほっとする関係者でしたが、正午を過ぎた頃から暗雲が立ち込め、冷たい風が吹き始めました。第7レースの選手が入場行進をしていた時、激しい雨が降り始め、大会は一時中断。約20分後、天候が回復すると、関係者が迅速に水浸しとなったコースを整備し、大会を再開しました。

しかし、7人曳き決勝が始まると、再び激しい雨が降り始め、気温も下がり、非常に厳しいコンディションとなりました。ずぶ濡れの姿で重みが増したバチを曳く選手たちに、観客は惜みない声援を送りました。

7人曳き決勝レースでは、安定した曳きを見せたオケトマスが51秒27のタイムを出して見事2



連覇。2着は置戸赤十字病院のアンリーアンリー、3着は小清水町から出場のアライダが入りました。5人曳き決勝レースでは、カツヤマックスが圧倒的な強さを見せて、3連覇を達成。タイムは2分41秒01でした。2着はメリーズ、3着は北見市から出場のサガワキュウビンが入りました。